

別紙 3

更新日 平成28年 2月24日

平成28年 2月日置市教育委員会定例会の結果について

1	日時	平成28年 2月19日（金） 午後 1 時30から午後 2 時10分まで
2	場所	日置市中央公民館 研修室 2、3（3階） （日置市伊集院町郡一丁目100番地）
3	議題及び審議会の 結果概要	1 日置市児童の放課後等における過ごし方検討委員会委員の委嘱について 2 日置市いじめ問題専門・調査委員会委員の任命について 上記議案について、原案のとおり承認された。
4	出席委員	内村友治、比良信幸、折田智子、中島辰矢、田代宗夫
5	公開・非公開の別	公開
6	傍聴者数	1 人
7	問合せ先	日置市教育委員会教育総務課 電話248-9426（直通）

## 平成 27 年度 日置市教育委員会定例会（2 月）議事録

○日時：平成 27 年 2 月 19 日（金）13 時 30 分～14 時 10 分

○場所：日置市中央公民館 研修室 2、3（3 階）

○出席者

委員：田代教育長、内村委員長、折田委員、比良委員、中島委員、

事務局：宇田（事務局長）、松田（教育総務課長）、平地（社会教育課長）、  
豊永（学校教育課長）、福山（東市来支所教育振興課長）、丸田（日  
吉支所教育振興課長）、秋葉（吹上支所教育振興課長）、横枕（教  
育総務課長補佐）、馬場（教育総務係長）

### 1 開会

内村委員長：それでは、定例教育委員会を始めたいと思います。

### 2 前回議事録の承認

内村委員長：前回議事録の承認ということで、修正があればお願いします。

松田課長：7 ページですが、私の発言で「日吉地域小学校再編準備検討委  
員会」に括弧がついておりますので、削除していただきたいと思  
います。以上です。

内村委員長：他ございませんか。

（特になし）

内村委員長：特にないようですので、前回の議事録は承認いたしました。

### 3 委員及び教育長の報告

内村委員長：次に、委員及び教育長の報告ということで、比良委員からお願い  
いたします。

比良委員：2 月 14 日（日）に南九州美術展の表彰式がありました。

教育委員会の方々にしっかり準備をしていただいて、例年どおり、  
厳粛な中にも立派な式典ができたと思います。

また、県内各地から出席され、日置市の存在感も示せたのではないかと思います。作品もとてもいいものが作られていたと思います。以上です。

内村委員長：ありがとうございました。折田委員お願いします。

折田委員：私も同じく南九州美術展の感想を述べたいと思います。

私の知人で、昨年お孫さんが絵画で表彰を受けたのですが、それ以来もっと絵が好きになって、頑張るようになりました。

私の甥は習字で入選をして、すごく嬉しかったようで、習字を本格的に習おうかと言っておりました。

身近でもそういった声をたくさん聞きますので、子どもたちにとっても親にとっても良いものであると思いました。

また、最後にお礼の言葉がありました。非常に素晴らしい挨拶でした。両親を始め祖父母、そのお友達なども挨拶を聞いて、大変喜んでおりました。

それから、去年も思っていたのですが、授賞式が一時間半ととても長い中、子どもたちは本当に立派に座っていましたが、もしできるならば、一人一人が表彰されるときに、その人が描いた作品が映し出されるとすごく良いのではないかと思います。

厳粛で良い授賞式ではありますが、もしそういうのがあれば良いかなと思います。以上です。

内村委員長：ありがとうございました。中島委員お願いします。

中島委員：私は、南九州美術展の授賞式には都合により出席できませんでした。

2月16日(月)に、県の教育委員会が主催する小中一貫に関するシンポジウムが黎明館であり、出席しました。

京都産業大学の先生のお話を聞いた後、5つの実践報告がありました。

先生のお話の中でもありましたが、小中一貫教育がスタートするということで、検討中のところも含めて意義だったり、良い部分、悪い部分を詳しく説明をしていただきました。

私は、十分な理解ができずに説明が終わったのですが、帰って資料を読み返したりしているところでした。子どもたちや先生方が、

9年間を通して充実した中身になるように、各自治体も内容を協議して、地域ごとのカラーを出した学習が出来ればよいという話をされていました。

本市も、そういった取り組みの中で、オリジナルの教育方針が出せればよいと思いました。以上です。

内村委員長：ありがとうございました。

私も、皆様方がおっしゃったように、南九州美術展に出席いたしました。

幼児から中高生まで、素晴らしい素質のある子供が多く、これからは期待できると思いました。

それから、2月15日（月）に、吹上高校の評価委員会に出席いたしました。

こちらの話では、27年度も就職・進学率100%ということで、非常に素晴らしいことです。

また、学校の方も地域活性化ということで、県内への就職を進めているのですが、子どもによっては県外に就職したいという子どももいて、そういった気持ちも尊重してあげなければならないと思います。

一番大事なのは、学校が統廃合にならないように一生懸命努力はしていますが、少子化問題の中、1人や2人という学校もあります。

そういった意味では、鹿児島市内で就職させたいといった希望もあるのですが、どうしても交通の便が悪いということを真剣に言われていました。

日置市も吹上高校には活性化ということでお金も出している関係上、非常に真剣に教職員一体となって頑張っている姿が垣間見えました。以上です。教育長お願いします。

田代教育長：1月23日（土）に、元大相撲力士の把瑠都（バルト）による薩摩吹上講演会がありました。

10年もたたないうちに三賞もたくさん受賞していましたが、体の故障のために28歳で引退してしまいました。

今後は、K-1の世界で頑張ると言っておりました。

まげを付けているときは、貫禄を感じていましたが、髪を切った姿は正に青年でございました。吹上の方々も直接あったのは初めてのように、大変喜んでおられました。

また、今回は大雪の影響で行事が中止になったり、災害が起きるなど大変な月でございました。

それから、後ほど福山課長から報告があると思いますが、韓国の南原（ナモン）市剣道連盟との交流がありました。

試合はこちらの方が強かったです。相手方もかなりの自信を持って挑んだようですが、審判も微妙なところがあったと思いますが、こちらの圧勝でございました。

それから、1月31日（日）に、伊集院文化会館でステージドリルショーがありました。

ステージドリルショーは毎年あるのですが、ステージの上で金管バンドをやるということで、文化会館の主催事業で行っている連盟と一緒にいきました。神村学園や実業などがすごかったのですが、その中で妙円寺小と伊作小と永吉小が合同でバンドを作って参加していて、とてもうれしく感じました。技術的には差がありましたが、一生懸命頑張っておりました。

駅伝については、後ほど社会教育課からも報告があると思いますが、女子がわずか2秒差で6位、男子は残念ながらという結果でございました。

それから、南九州美術展は、先ほどの報告のとおりでありました。ただ、嬉しかったのは、子どもたちが賞を頂いて、感動して、その達成感から次の新たな意欲をもって取り組んでいるということで、こういったことが子どもたちを育てていくという事を考えれば、この南九州美術展は62回やっておりますが、子どもたちにいい影響を与えるということで大変うれしかったです。

もう一つは、2月14日（日）に、伊集院カップドッジボール大会がありました。毎年申し上げておりますが、主催はPTAなのですが、スタートがNHKのラジオで放映いたしました。その中で、ドッジボールの始まりとなるお話をされて、面白かったです。

昔から伊集院小学校では、日曜参観をよくやっております、それが終わった後、先生たちでバレー大会を行っていたのですが、その中で、子どもたちにも何かさせたいということでドッジボールが始まりました。

ある時に、5年生と6年生の試合で5年生が勝ったことがありました。その時に6年生は非常に悔しがって、もう一度試合をさせてくれという申し出がありました。

そこで、試合をするならば伊集院小学校だけでなく、地域内の小学校同士の大会にしたら良いのではないかというのが始まりということでした。

この実行委員会の良いところは、基本的に行政やドッジボール協会が行うのですが、ここはPTAが今でも毎年審判の講習会を行って、PTAの役員が審判をするということです。

そういった意味では、私が来た10年前は、教育委員会がしてくれないかというお願いもありましたが、せっかくだから自分たちでやりなさいということも言いました。今では、審判団が30人ほど並んでいて、なかなか見ることのできない面白い光景で、非常に特色ある大会だと思ったところでした。以上です。

内村委員長：ありがとうございました。

#### 4 議事

### 報告第25号日置市児童の放課後等における過ごし方検討委員会委員の委嘱について

内村委員長：それでは、議事に入ります。

まず、報告第25号日置市児童の放課後等における過ごし方検討委員会委員の委嘱について説明をお願いします。

松田課長：それでは、報告第25号でございます。

日置市児童の放課後等における過ごし方検討委員会委員につきまして、臨時に代理し別紙のとおり委嘱したので、日置市教育委員

会の行政組織等に関する規則第 24 条第 2 項の規定によりこれを報告するものでございます。

裏面の 2 ページをご覧ください。

別紙で、検討委員会委員の変更をしております。変更前は、東保育園園長、東善信氏でございましたが、都合により交替ということで、変更後は、学童支援委員の稲森明美さんが委員となっております。以上です。

内村委員長：ありがとうございます。

今、松田課長の方から説明がございましたが、何かご意見ご質問はございませんか。

(異議なし)

内村委員長：異議がないようですので、報告第 25 号日置市児童の放課後等における過ごし方検討委員会委員の委嘱については、承認いたしました。

【報告第 25 号 承認】

#### 報告第 26 号日置市いじめ問題専門調査委員会委員の任命について

内村委員長：続きまして、報告第 26 号日置市いじめ問題専門調査委員会委員の任命について説明をお願いします。

豊永課長：報告第 26 号は日置市いじめ問題専門調査委員会委員の任命についてでございます。

日置市いじめ問題専門調査委員会委員について、臨時に代理し別紙のとおり任命したので、日置市教育委員会の行政組織に関する規則第 24 条第 2 項の規定によりこれを報告いたします。

5 人の方々を専門調査委員として委嘱いたします。

なお、当初は 1 月 25 日（月）に開催する予定でしたが、大雪のため開催できませんでしたので、2 月 22 日（月）に開催することを申し添えます。以上です。

内村委員長：ありがとうございます。

今、豊永課長の方から説明がありましたが、何かご意見ご質問ございませんか。

比良委員：弁護士の方というのは、日置市の方ですか。鹿児島市の方ですか。

豊永課長：鹿児島市の方です。

比良委員：この方は教育委員会の弁護士でしょうか。

田代教育長：これは、県教委にお願いをして、探していただいた方をお呼びしたということでございます。

比良委員：分かりました。

内村委員長：ありがとうございました。

前회가、いじめ防止対策連絡協議会の委員で、今回が専門調査委員ということです。

他にないでしょうか。

(異議なし)

内村委員長：異議がないようですので、報告第26号日置市いじめ問題専門調査委員の任命については、承認いたしました。

【報告第26号 承認】

## 5 その他

(事務局より行事説明等)

## 6 閉会

内村委員長：以上を持ちまして、平成27年度2月の定例教育委員会を終わります。

お疲れさまでした。

終了

署名委員 比良信幸 

署名委員 折田智子 

